

各病院の部署訪問終了報告

栗田 静枝
戸川登美子

1999年1月11日、河北病院訪問をはじめとして開始した今回の各病院の訪問も、予定のスケジュール通り2月18日都立墨東病院をもって終了いたしましたので、概要報告をいたします。

1. 見学方法

各病院の訪問にあたって一定の項目に従って見学を行うことを必要とするため、医療評価機構の診療録部門における調査票を参考にし、別添の調査票を作成した。

2. 総体的印象

各病院の問題点と思われる事柄については、病院毎の調査票にコメントとして記載しているので、ここでは見学後の全体の印象について記載する。

- 1) 殆どの病院がスペースの狭隘が問題となっている。今後診療録の保存期間の延長は時間の問題であり、その場合の対応を考える必要が早急に起きてくる。
- 2) 診療録管理を整備するには、その為の専任者が配置される事がどうしても必要である。出来れば専門の教育を受けた者が望ましい。
- 3) ID番号が付与されているが、その他にもいくつかの番号が併用されていて、作業がかえって複雑になっているように思われる。
- 4) 今回の巡回で夫々の病院の特種性をつくづくと感じた。診療録管理についても画一的ではなくその病院に適合した形態を作ることが必要ではないかと思う。
- 5) 病院の機能を正確に知るためには医療統計が必要となるが、医療統計を作成している病院が少ない。
- 6) 医療統計を作成するためには、先ず疾病のコーディングをしなければならないが、あまり学術的な診療録の利用がなければ大まかな分類でも行うのが望ましい。
- 7) 診療録管理とレセプトの作成に必要な診療録の保管との関係が旨く噛み合わない部分があることを、今回つよく感じた。レセプト作成期間の診療録は該当するものは全て医事課で保管されているケースが多く見られた。責任を持って診療録を管理するにはこの形はどうしたら良いのか。

病院名: 練馬総合病院 1/4

出典者: 飯田院長・事務長・副総務長
小栗診療情報管理士

病院属性

病床数 244 床 (187床実働) 年間退院患者数 3,870 件 平均在院日数 日

平均外来患者数 650件 分娩件数 /年

1. 診療録管理室は部門として独立していますか?

- a) している b) していない

院長直屬

2. 組織的位置

a) 事務部門として位置付けられえている

b) 診療協力部門として位置付けられている

c) その他

3. 業務内容

1) 担当者

a) 診療情報管理士 / 名 その他

2) 業務分担

a) 入院診療録管理 b) 外来診療録管理 c) フィルム管理

d) 医学図書管理

4. 診療録番号 (患者番号)

a) 患者の診療録は、外来、入院とも同一番号で管理されていますか

- 1) はい 2) いいえ

。ID番号が完全には実施されていない。
13:12方式と併用になっている。
管理体制はかなり複雑である

b) 外来診療録の番号

ID番号 年次番号 外来番号

c) 入院診療録の番号

ID番号

入院するたびに番号をつける

その他

5. 診療録管理の方式

a) 外来、入院共通1患者1診療録

b) 外来、入院別1患者1診療録

c) 外来、入院別 各科別診療録

d) その他

。現在患者IDファイルの方向に準備中。

6. 外来診療録の保管形態

a) 完全中央保管

b) 中央保管と各科別保管の併用

c) 各科別保管

d) その他

。医師課で中央保管しているからファイルは科別に持っている。

7. 退院後の入院診療録、保管の形態

a) 中央保管

b) 各科別保管

c) その他

。平成10年7月から中央保管開始

8. 保管設備

a) 書架

b) 移動式書架

c) シングルピッカー

9. 診療録の保管年限

外来診療録

a) 10年以上

b) 5-10年間

c) 5年間

入院診療録

a) 10年以上

b) 5-10年間

c) 5年間

。永保管を考えているから資料が増加した時の具体的な処理方法は現在考えている。

10. 保管年限経過後の診療録の処理。

- 外来診療録 a) 破棄 b) マイクロフィルム c) その他
入院診療録 a) 破棄 b) マイクロフィルム c) その他

保管年限とときは
検討中

11. 入院患者の病名をコード化していますか。

- a) 行なっている。 b) 行なっていない。

12. 手術名をコードしていますか

- a) 行なっている。 b) 行なっていない。

13. 使用しているコードBookは。

- a) ICD・9 b) ICD・9・CM c) ICD・10

ICD・9とICD・10
の両方をコード化する

14. 診療録管理室では不完全な診療録の量的チェックを行っていますか

- a) 行っている b) 行っていない

不完全な診療録は医科
ドクターに完全E計する

15. 退院時サマリーを作成していますか

- a) はい b) いいえ

*サマリーをコンピュータに登録していますか

- a) はい b) いいえ

退院時サマリーは入力になって
いるので入力は診療録とサマリー
から合っている。

16. 外来診察時に他科の処方内容、検査内容が参照できるシステムになっていますか？

(診療録またはコンピュータシステムのいずれの方法でもよい)

- a) なっている b) なっていない

処方が入力されているが他科
の情報も各外来にディスプレイ
が設置されていないので見ず
は出来ない。

17. 診療録管理に関する規程

診療録管理規定はありますか

a) ある

b) ない

診療録の貸し出し規程はありますか

a) ある

b) ない

18. 診療録管理に関する委員会がありますか

a) ある

b) ない

メンバーは、医師、看護婦、医事課、情報企画課の随時集会による

19. 診療情報の有効利用を促進する体制がありますか

診断名、検査、および術式のコーディングが行われていますか

a) いる

b) いない

20. 病院管理に必要な医療統計が作成されていますか

a) いる

b) いない

検索未了システムは稼働しているが平成10年9月からのため情報量が少ないので作成は未了のまま

* 転帰別、分娩数、死亡統計、悪性腫瘍分類、科別/医師別入院患者数、科別/医師別対診依頼及び対診受入れ率。科別症例検討会、死亡検討会など

コメント

- 現在診療録はB5判を使用しているがA4判に変更。様式もなるべく統一を計り、変更の時期は複雑になっている患者番号の見直し、取替の意識の向上を計るとともに新しい管理体制に入るとの計画書がすでに出来上がっており、すべて前向き姿勢である。
- 患者番号の早急な改善が望まれる。

病院名：武蔵野日赤病院^{1/8}

伝文席者
堀院長
日下医療情報室長
河野診療情報管理士

病院属性

病床数 611 床 年間退院患者数 13600 件 平均在院日数 15 日

平均外来患者数 2100 件 分娩件数 1200 / 年

1. 診療録管理室は部門として独立していますか？

a) している b) していない

2. 組織的位置

a) 事務部門として位置付けられえている

b) 診療協力部門として位置付けられている

c) その他

3. 業務内容

1) 担当者

a) 診療情報管理士 3 名 その他

2) 業務分担

a) 入院診療録管理 b) 外来診療録管理 c) フィルム管理
医事課で行っている 各科管理

d) 医学図書管理

4. 診療録番号（患者番号）

a) 患者の診療録は、外来、入院とも同一番号で管理されていますか

1) はい 2) いいえ

b) 外来診療録の番号

ID番号 年次番号 外来番号

c) 入院診療録の番号

ID番号 入院するたびに番号をつける その他
外来とは異なり、72113

5. 診療録管理の方式

- a) 外来、入院共通1患者1診療録
- b) 外来、入院別1患者1診療録
- c) 外来、入院別 各科別診療録
- d) その他

6. 外来診療録の保管形態

- a) 完全中央保管
- b) 中央保管と各科別保管の併用
- c) 各科別保管
- d) その他

7. 退院後の入院診療録、保管の形態

- a) 中央保管
- b) 各科別保管
- c) その他

8. 保管設備

- a) 書架 b) 移動式書架 c) レジナルヒューズ 日本771113/1

9. 診療録の保管年限

外来診療録 a) 10年以上 b) 5-10年間 c) 5年間

入院診療録 a) 10年以上 b) 5-10年間 c) 5年間 771113

10. 保管年限経過後の診療録の処理。

外来診療録 a) 破棄 b) マイクロフィルム c) その他

入院診療録 a) 破棄 b) マイクロフィルム c) その他

理物のほう、地方の倉庫へ。

11. 入院患者の病名をコード化していますか。

a) 行なっている。 b) 行なっていない。

12. 手術名をコードしていますか

a) 行なっている。 b) 行なっていない。

13. 使用しているコードBookは。

a) ICD・9 ICD・9・CM ICD・10
平成11年から

14. 診療録管理室では不完全な診療録の量的チェックを行っていますか

a) 行っている b) 行っていない

15. 退院時サマリーを作成していますか

a) はい b) いいえ

*サマリーをコンピュータに登録していますか

a) はい b) いいえ

16. 外来診察時に他科の処方内容、検査内容が参照できるシステムになっていますか？

(診療録またはコンピュータシステムのいずれの方法でもよい)

a) なっている b) なっていない

17. 診療録管理に関する規程

診療録管理規定はありますか

- a) ある b) ない

診療録の貸し出し規程はありますか

- a) ある b) ない

18. 診療録管理に関する委員会がありますか

- a) ある b) ない
医師、看護婦、診療情報管理士で構成されている。

19. 診療情報の有効利用を促進する体制がありますか

診断名、検査、および術式のコーディングが行われていますか

- a) いる b) いない

20. 病院管理に必要な医療統計が作成されていますか

- a) いる b) いない

* 転帰別、分娩数、死亡統計、悪性腫瘍分類、科別／医師別入院患者数、科別／医師別対診依頼及び対診受入れ率。科別症例検討会、死亡検討会など

コメント

診療録管理室は完備されている。

診療録の利用率が高い。

病院名: 町谷原病院 1/21

ご出稼者: 中西院長, 只野事務長, 統輝長,
医事課職員 2名 (入院係, 透析事務係)

病院属性

病床数 47 床 年間退院患者数 917 件 平均在院日数 15 日

平均外来患者数 150~170件 分娩件数 /年

1. 診療録管理室は部門として独立していますか?

- a) している **b) していない**

2. 組織的位置

- a) 事務部門として位置付けられえている
b) 診療協力部門として位置付けられている

c) その他 **医事課業務として医事課職員が担当している。**
診療録管理としての確立はされていません。

3. 業務内容

1) 担当者

- a) 診療情報管理士 名 **その他** **専任職員の職員は透析室に1名居るから**
病院の業務には直接携わらない。 (勿使)

2) 業務分担

- a) 入院診療録管理 b) 外来診療録管理 c) フィルム管理

- d) 医学図書管理 **無記入**

4. 診療録番号 (患者番号)

a) 患者の診療録は、外来、入院とも同一番号で管理されていますか

- 1) はい** 2) いいえ **入院・外来と兼着診療中心に**
時系列に記入される理想的な
形式になっている。

b) 外来診療録の番号

- ID番号** 年次番号 外来番号 **同一番号を使用しているが番号付が**
(ID) 問題おき可。(コメント記載)

c) 入院診療録の番号

ID番号 入院するたびに番号をつける その他

5. 診療録管理の方式

- a) 外来、入院共通 1 患者 1 診療録
- b) 外来、入院別 1 患者 1 診療録
- c) 外来、入院別 各科別診療録
- d) その他

6. 外来診療録の保管形態

- a) 完全中央保管
- b) 中央保管と各科別保管の併用
- c) 各科別保管
- d) その他

医師課の受付から過去3ヵ月分をもち、レセプト請求が終了すると中央棚に保管替える。

7. 退院後の入院診療録、保管の形態

- a) 中央保管
- b) 各科別保管
- c) その他

外来の診療録の管理と同一

8. 保管設備

- a) 書架
- b) 移動式書架
- c) シングルピッカー

9. 診療録の保管年限

外来診療録	a) 10年以上	b) 5-10年間
入院診療録	a) 10年以上	b) 5-10年間

c) 5年間 } 但し5年間以内
 外来診療録
 があるのは
 入院診療録に
 至るまですべて併
 用している

10. 保管年限経過後の診療録の処理。

外来診療録 a) 破棄 b) マイクロフィルム c) その他

入院診療録 a) 破棄 b) マイクロフィルム c) その他

11. 入院患者の病名をコード化していますか。

a) 行なっている。 b) 行なっていない。

12. 手術名をコードしていますか

a) 行なっている。 b) 行なっていない。

13. 使用しているコードBookは。

a) ICD・9 b) ICD・9・CM c) ICD・10

14. 診療録管理室では不完全な診療録の量的チェックを行っていますか

a) 行っている b) 行っていない

15. 退院時サマリーを作成していますか

a) はい b) いいえ (理由はコメント欄へ)

*サマリーをコンピュータに登録していますか

a) はい b) いいえ

16. 外来診察時に他科の処方内容、検査内容が参照できるシステムになっていますか？

(診療録またはコンピュータシステムのいずれの方法でもよい)

a) なっている b) なっていない

診療録は患者単位でファイルされているので他科の情報も参照出来る。

17. 診療録管理に関する規程

診療録管理規定はありますか

a) ある

b) ない

診療録の貸し出し規程はありますか

a) ある

b) ない

18. 診療録管理に関する委員会がありますか

a) ある

b) ない

19. 診療情報の有効利用を促進する体制がありますか

診断名、検査、および術式のコーディングが行われていますか

a) いる

b) いない

20. 病院管理に必要な医療統計が作成されていますか

a) いる

b) いない

* 転帰別、分娩数、死亡統計、悪性腫瘍分類、科別/医師別入院患者数、科別/医師別対診依頼及び対診受入れ率。科別症例検討会、死亡検討会など

コメント

- ① ID番号の使用方法が複雑になっている。初来院の年次を頭3桁の番号から始まるので年次違いでID番号が発生する。
- ② 入院診療録には別に退院番号が付与され、その番号で保管されている。但し、所在は明らかに把握できず、必要な診療録はすぐに入手できることが可能であり、紛失は全くないとのこと。
- ③ 退院時サマリーを作成していないが、患者および勤務医師の人数が多いので、密着した連携が取れているので、特に必要とされていない。
- ④ 現状の病院では診療録の管理に当てるスペースの確保は、むづかしい。

病院名: 済生会 向島病院 1/25

北村 院長
長谷 医事課長 高橋 司書
事務長

病院属性

病床数 114 床 年間退院患者数 2000 件 平均在院日数 2.4 日
(106)

平均外来患者数 330 件 分娩件数 0 年
340

1. 診療録管理室は部門として独立していますか?

a) している (b) していない

2. 組織的位置

(a) 事務部門として位置付けられえいる

b) 診療協力部門として位置付けられている

c) その他

3. 業務内容

1) 担当者

a) 診療情報管理士 0 名 その他 医事課職員

2) 業務分担

a) 入院診療録管理 b) 外来診療録管理 c) フィルム管理

d) 医学図書管理

4. 診療録番号 (患者番号)

a) 患者の診療録は、外来、入院とも同一番号で管理されていますか

(1) はい 2) いいえ

b) 外来診療録の番号

ID番号 年次番号 外来番号

c) 入院診療録の番号

ID番号 入院するたびに番号をつける その他

5. 診療録管理の方式

- a) 外来、入院共通 1 患者 1 診療録
- b) 外来、入院別 1 患者 1 診療録
- c) 外来、入院別 各科別診療録
- d) その他

6. 外来診療録の保管形態

- a) 完全中央保管
- b) 中央保管と各科別保管の併用
- c) 各科別保管
- d) その他

7. 退院後の入院診療録、保管の形態

- a) 中央保管
- b) 各科別保管
- c) その他

8. 保管設備

- a) 書架
- b) 移動式書架
- c) レジナルレコーダー

9. 診療録の保管年限

外来診療録 a) 10年以上 b) 5-10年間 c) 5年間

入院診療録 a) 10年以上 b) 5-10年間 c) 5年間

10. 保管年限経過後の診療録の処理。

外来診療録 a) 破棄 b) マイクロフィルム c) その他

入院診療録 a) 破棄 b) マイクロフィルム c) その他

11. 入院患者の病名をコード化していますか。

a) 行なっている。 b) 行なっていない。

12. 手術名をコードしていますか

a) 行なっている。 b) 行なっていない。

13. 使用しているコードBookは。

a) ICD・9 b) ICD・9・CM c) ICD・10

14. 診療録管理室では不完全な診療録の量的チェックを行っていますか

a) 行っている b) 行っていない

15. 退院時サマリーを作成していますか

a) はい b) いいえ

B6サイズ 3枚複写

*サマリーをコンピュータに登録していますか

a) はい b) いいえ

16. 外来診察時に他科の処方内容、検査内容が参照できるシステムになっていますか？

(診療録またはコンピュータシステムのいずれの方法でもよい)

a) なっている b) なっていない

17. 診療録管理に関する規程

診療録管理規定はありますか

a) ある b) ない

診療録の貸し出し規程はありますか

a) ある b) ない

18. 診療録管理に関する委員会がありますか

a) ある b) ない

19. 診療情報の有効利用を促進する体制がありますか

診断名、検査、および術式のコーディングが行われていますか

a) いる b) いない

20. 病院管理に必要な医療統計が作成されていますか

a) いる b) いない

* 転帰別、分娩数、死亡統計、悪性腫瘍分類、科別／医師別入院患者数、科別／医師別対診依頼及び対診受入れ率。科別症例検討会、死亡検討会など

コメント

診療録管理の専任職員(診療情報管理士)がいない事
管理業務を適切に行っていない。診療録の内容は充実している
保管のスペースが全くとられずにいる。中央管理は(現在なし)
という感じだと思つた。

病院名: 佐々木総合病院 2/1

担当者: 佐々木院長・事務部長
診療情報管理士(角田氏)

病院属性

病床数 232 床 (215床実働) 年間退院患者数 6,341 件 平均在院日数 10 日

平均外来患者数 962 件 分娩件数 900 / 年 (病床数 24床)

医師 26名

1. 診療録管理室は部門として独立していますか?

- a) している
- b) していない

・病棟から設置した担当者も
配置されているが、医事課の所属と
なっている(入院診療録のみ)

2. 組織的位置

- a) 事務部門として位置付けられえている
- b) 診療協力部門として位置付けられている
- c) その他

3. 業務内容

1) 担当者

a) 診療情報管理士 / 名 その他 パート 2名. 名称フィルム管理.

2) 業務分担

- a) 入院診療録管理
- b) 外来診療録管理
- c) フィルム管理
・フィルム管理には派遣の
専任者の配置は、見事に
管理されている。
- d) 医学図書管理

4. 診療録番号 (患者番号)

a) 患者の診療録は、外来、入院とも同一番号で管理されていますか

- 1) はい
- 2) いいえ

b) 外来診療録の番号

ID番号 年次番号 外来番号

c) 入院診療録の番号

ID番号 入院するたびに番号をつける その他
13:12オカ

5. 診療録管理の方式

- a) 外来、入院共通1患者1診療録
- b) 外来、入院別1患者1診療録
- c) 外来、入院別 各科別診療録
- d) その他

6. 外来診療録の保管形態

- a) 完全中央保管
- b) 中央保管と各科別保管の併用
- c) 各科別保管
- d) その他

◦ 外来診療録は非常に長く管理されている
◦ ハートの方が15名程で抽出西付・格納などが行なわれている。
◦ 医学課で1患者1ファイル・ファイルが管理されている

7. 退院後の入院診療録、保管の形態

- a) 中央保管
- b) 各科別保管
- c) その他

8. 保管設備

- a) 書架 b) 移動式書架 c) シングルピッカー

9. 診療録の保管年限

外来診療録 a) 10年以上 b) 5-10年間 c) 5年間

入院診療録 a) 10年以上 b) 5-10年間 c) 5年間

10. 保管年限経過後の診療録の処理。

外来診療録 a) 破棄

b) マイクロフィルム

c) その他

入院診療録 a) 破棄

b) マイクロフィルム

c) その他

群衆の
保管管理

11. 入院患者の病名をコード化していますか。

a) 行なっている。

b) 行なっていない。

12. 手術名をコードしていますか

a) 行なっている。

b) 行なっていない。

13. 使用しているコードBookは。

a) ICD・9

b) ICD・9・CM

c) ICD・10

14. 診療録管理室では不完全な診療録の量的チェックを行っていますか

a) 行っている

b) 行っていない

15. 退院時サマリーを作成していますか

a) はい

b) いいえ

*サマリーをコンピュータに登録していますか

a) はい

b) いいえ

16. 外来診察時に他科の処方内容、検査内容が参照できるシステムになっていますか？

(診療録またはコンピュータシステムのいずれの方法でもよい)

a) なっている

b) なっていない

○外来診療録はフィルムと
なっている。他科の情報を
参照することが出来る。